

# ごあいさつ



岐阜県剣道連盟

会長

堤

俊彦

会員の皆様には、日頃より本連盟発展のために御尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスもようやく減少し、コロナ禍前の平時に戻りつつあります。しかし、剣道におけるマスクの着用については、個人の判断に委ねることとなりましたが、口の部分を覆うシールド又は面マスクは着用し、日頃の稽古・大会等に臨んでいただきたいと思っております。

昨年まで、各施設の使用制限等もあり、運営面や参加人数等に影響がりましたが、今年は、より多くの選手の皆さんに参加していただき、大会等盛り上げていただけたらと思っております。

また、前中止になりました「全国健康福祉祭剣道交流大会」が、令和七年十月十八日から二十一日まで、岐阜県で開催されることになりました。こうした大会や各種の全国・東海・県内の大会に向けて更に稽古に精進していただき、レベルアップを図っていただきますようお願いいたします。

今回ここに「第五十三号岐剣連広報」を発行するにあたり、昨年一年間の選手の皆さんの活躍を掲載させていただきました。

今後も皆様の御協力を賜りながら、伝統ある剣道をさらに普及・発展させるため、広報活動にも力を入れ、連盟の強化に取り組んでまいります。

皆様の益々の御健勝をお祈り申し上げて、あいさついたします。